



いとう やすお
伊藤 康雄

しんわかい
津和会

予算に市長の公約はどれほど反映されたか

問 前業市長にとって平成27年4月の市長選挙後、初めての一般会計予算となる。市長は10項目の公約を掲げ当選したが、今回の当初予算にどれほど反映できたか。



答 育休退園の廃止、地域懇談会の開催、小中学校の教室へのエアコン設置、中学生までの医療費の無料化、獣害対策の充実といった、かなりの部分を当初予算に盛り込めたと思っている。

一方で企業誘致、産業振興センターの開設、公民館・コミュニティ施設の老朽化対策、高齢者のコミュニティバス運賃無料化を含む高齢者の外出支援、防災情報戸別受信装置の配布については、調査費を計上した段階であるため、これらについても、公約の実現に向け、十分な調査を進めていきたいと思っている。市民からの要望や社会的に津市に求められるニーズは日々変化していることから、これらにしっかり耳を澄ませ、広く受け止めながら、よりもっとできることを一つ一つ進めていく。

●その他の質疑・質問●

- 空家等対策関係事業はどのような内容か
- 漁港等整備事業はいつ頃の完成予定か
- スポーツ競技力向上事業について
- ため池改修事業について
- 津市立学校設置条例の一部の改正について
- 小中学校の普通教室へのエアコン設置について など



▲空から見た白塚漁港



おか ゆきお
岡 幸男

けんとう
京都クラブ

津市こども園整備方針を問う

問 平成31年度までに、公立の幼保連携型認定こども園の整備を目指すとするが、私立の保育所、幼稚園への影響をどう捉えているのか。



答 津市のこども園整備方針では、香良洲・白山・一志・芸濃・津の各地域において公立で5施設の「幼保連携型認定こども園」の整備を目指している。

私立の保育所・幼稚園への影響については、香良洲・白山・一志・芸濃には私立の保育所・幼稚園はともに設置されていないことから、例えば定員規模の考え方については、現状の利用実態や利用希望の状況などを勘案して設定している。津地域においては、私立の保育所・幼稚園が集中して運営されていることから、その経営に及ぼす影響等を十分考慮した定員規模の設定をしていく考えである。また、平成27年3月に策定した津市子ども・子育て支援事業計画においても民間施設との両立を基本に整備することを掲げている。

●その他の質疑・質問●

- 津市景観計画・重点地区整備について、実行力のある補助メニューを
- 市道浜田長岡線一身田地区の道路改良工事について、進捗状況と今後の計画は
- 職員の健康管理として朝会でラジオ体操等を実施しては
- 津市所有財産整理の進捗状況について、将来を見据えた公共施設等総合管理計画を など



▲平成31年度に拡幅工事の完成を目指す市道浜田長岡線